

# [1] 平成30年度(第36回)永井財団「財団賞(学術賞・技術賞・奨励賞)」授賞者

[各賞50音順/敬称略]

## 〔学術賞の部〕

No	区分	氏名	所属	研究テーマ
1	学術賞	こばやし まさかず 小林 正和	豊橋技術科学大学 大学院工学研究科 機械工学系	放射光を利用した三次元材料評価技術の開発と応用
2	学術賞	たかぎ けんた 高木 健太	産業技術総合研究所 磁性粉末冶金研究センター・ハード磁性材料チーム	サマリウム—鉄—窒素異方性焼結磁石の実現に関する研究
3	学術賞	なかむら あつとも 中村 篤智	名古屋大学 大学院工学研究科 物質科学専攻	脆い材料の効率的な変形・加工を実現する光環境制御技術の研究開発
4	学術賞	ますだ よしたけ 増田 佳丈	産業技術総合研究所 無機機能材料研究部門 電子セラミックスグループ	液相結晶成長による微細構造セラミックス素形材の開発
5	学術賞	まつおか しんいち 松岡 真一	名古屋工業大学 大学院工学研究科 生命・応用化学専攻	脂肪族ポリエステルの新規合成プロセスの開発

## 〔技術賞の部〕

No	区分	氏名	所属	研究テーマ
6	技術賞	あだち たかはる 足立 忠晴	豊橋技術科学大学 大学院工学研究科機械工学系	ナノ粒子充填による樹脂複合材料の力学的特性制御の材料設計への応用
7	技術賞	はしもと まさみ 橋本 雅美	ファインセラミックスセンター 材料技術研究所	表面電位制御による高生体活性チタンの開発
8	技術賞	むねおか たけのぶ 宗岡 建伸	株式会社 平岩鉄工所 鋳鉄・アルミ部	カーエアコン・コンプレッサ用FCD700 部品の高信頼・高生産性鋳造技術の構築
		さいとう たかお 斉藤 貴雄	株式会社 平岩鉄工所 鋳鉄・アルミ部 生産技術課	

## 〔奨励賞の部〕

No	区分	氏名	所属	研究テーマ
9	奨励賞	あだち たかのり 安達 貴教	名古屋大学 大学院経済学研究科	二面市場を対象とする競争政策の理論的基礎付け
10	奨励賞	こばやし しゅんすけ 小林 俊介	ファインセラミックスセンター ナノ構造研究所 電池材料解析グループ	Li イオン二次電池電極内部の Li イオン分布計測技術の開発
11	奨励賞	すずき まさし 鈴木 正史	あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 化学材料室	プラズマとレーザーを用いた金属とプラスチックの異種接合技術
12	奨励賞	ばん かずひろ 坂 一宏	株式会社 吉見製作所	形状記憶合金の超弾性を活用した新しい腰サポータの開発
		やすだ かんじ 安田 寛治	株式会社 吉見製作所 管理	
13	奨励賞	やぎはし まこと 八木橋 信	名古屋市工業研究所 システム技術部 電子技術研究室	ナノ技術を用いた表面機能化処理の開発

**[2] 平成30年度 永井財団「研究奨励金」・「共同研究奨励金」・「素形材融合分野奨励金」  
・「モノづくり試作奨励金」・「特定課題研究奨励金」 授賞者**

〔各50音順／敬称略〕

**〔研究奨励金の部〕**

No	区分	氏名	所属	研究テーマ
1	研究奨励金	つばい りょう 坪井 涼	大同大学 工学部 機械工学科	表面テクスチャリングを用いたピストンリングの死点付近の摺動特性向上に関する研究
2	研究奨励金	はやし みきひろ 林 幹大	名古屋工業大学 大学院工学研究科 生命・応用化学専攻	高効率リサイクル・良成型加工を実現する金属配位結合架橋性超分子エラストマーの開発
3	研究奨励金	はら まさのり 原 正則	豊田工業大学 工学部表面科学研究室	高速充放電可能なLiイオン二次電池用新規アノードの開発の研究
4	研究奨励金	ひらやま ゆうすけ 平山 悠介	産業技術総合研究所 磁性粉末冶金研究センター	ThMn <sub>12</sub> 構造を有する最強磁石化合物の粉末作製
5	研究奨励金	まつばら まさみ 松原 真己	豊橋技術科学大学 機械工学系	セルロースナノファイバーの柔軟性・高アスペクト比形状を利用した防振ゴムの開発

**〔共同研究奨励金の部〕**

No	区分	氏名	所属	研究テーマ
6	共同研究奨励金	せき まさこ 関 雅子	産業技術総合研究所 構造材料研究部門 循環材料グループ	<b>グループ名：</b> 木質流動成形素材開発グループ 水熱処理によるプラスチックフリーの木質流動成形素材の開発
		たなか そういち 田中 聡一	京都大学 生存圏研究所 生存圏開発創成研究系	

**〔素形材融合分野奨励金の部〕**

No	区分	氏名	所属	研究テーマ
7	素形材融合分野奨励金	さとう かずひで 佐藤 和秀	名古屋大学 高等研究院 大学院医学系研究科 病態内科学講座呼吸器内科	<b>グループ名：</b> 名古屋大学高等研究院 YLC 異分野連携ユニット 素形材が拓く医療応用：金属内包炭素素形材による新規イメージングの開発と医学病態解明への応用
		なかにし ゆうすけ 中西 勇介	首都大学東京 理学部物理学科	
8	素形材融合分野奨励金	かごみや いさお 籠宮 功	名古屋工業大学 大学院工学研究科 生命・応用化学専攻	アルカリ土類金属を含まない次世代 SOFC 用空気極材料の開発
9	素形材融合分野奨励金	なかむら じん 中村 仁	名古屋大学 高等研究院 (大学院工学研究科 応用物質化学専攻)	ナノマテリアルの設計を融合したインプラント用素形材の開拓

〔モノづくり試作奨励金の部〕

No	区分	氏名	所属	研究テーマ
10	モノづくり 試作 奨励金	たはし まさひろ 田橋 正浩	中部大学 工学部・電気電子システム 工学科	塑性成形法による酸化物熱電材料の ニアネットシェイプ成形とナノ構造制御 による熱電特性向上に関する研究

〔特定課題研究奨励金の部〕

No	区分	氏名	所属	研究テーマ
11	特定課題 研究奨励金	かわじり よしあき 川尻 喜章	名古屋大学 大学院工学研究科 物質 プロセス工学専攻	データサイエンス手法を用いた ゲル浸透クロマトグラフィーに よる分子量分布推定
12	特定課題 研究奨励金	さとう ひさし 佐藤 尚	名古屋工業大学 大学院工学研究科 物理工学専攻	ショットピーニングを利用した鉄鋼 材料の表面磁性制御技術の開発
13	特定課題 研究奨励金	はっとり こおすけ 服部 公央亮	中部大学 工学部 宇宙航空理工 学科	光沢を持つ樹脂材料表面に対する状 態評価手法の検討

〔1〕「平成30年度上期 国際交流助成金」交付者（4名）

〔平成30年上期〕（3名）

〔渡航日順／敬称略〕

No	申請者氏名	所属	国際交流目的	渡航先・日程
1	ほりべ たかひろ 堀部 貴大	名古屋大学 大学院工学研究科	化学、生物学、材料科学に関する国際会議（ゴードン会議2018）にて電子酸化反応により機能性をもたない芳香族を機能性の芳香族に帰ることができる方法論に関する研究成果発表する。また、当分野の研究者と研究ネットワークの構築を図る。	米国 ニューポート 2018/7/21～ 7/29
2	まつおか つねよし 松岡 常吉	豊橋技術科学大学 大学院工学研究科	第37回国際燃焼シンポジウムにてプラスチック材料が燃焼する際に発現する不安定性に関する研究について研究成果発表する。また共同研究先の探索を行う。	アイルランド ダブリン 2018/7/29～ 8/3
3	きむら こうじ 木村 耕治	名古屋工業大学 工学部・物理工学科	スウェーデンの放射光施設 MAX IV における共同利用実験により、X線三次元原子配列可視化技術の素形材への展開を図る。申請者が取り組んでいる蛍光X線ホログラフィー技術との研究交流による両国間の最先端技術の相乗効果を生み出すことを目指す。	スウェーデン ルンド 2018/10/1～ 2019/6/30 の内で、1週間 程度

〔平成30年下期〕（1名）

No	申請者氏名	所属	国際交流目的	渡航先・日程
4	いしい ようすけ 石井 陽介	豊橋技術科学大学 大学院工学研究科	超音波の産業応用に関する国際会議にて超音波の非線形三波相互作用を用いた薄版金属材料の新しい非破壊評価法に関する研究成果発表と研究ネットワークの構築	ベルギー ブルージュ 2019/9/2～9/7

〔2〕「平成30年度 大学院生海外研修助成金」交付者（13名）

〔平成30年上期〕（9名）

〔渡航日順／敬称略〕

No	申請者氏名	所属	研修目的	渡航先・日程
1	しばた まさたか 柴田 眞孝	名古屋大学 大学院工学研究科	炭素繊維複合材料国際会議 (Carbon2018)にて母材の熱可塑性樹脂に CNT を添加し、重合反応における核剤効果を発現させることで力学物性の改善を図った研究成果を発表するとともに研究ネットワークの構築を図る。	スペイン マドリード 2018/7/1～ 7/5
2	たなか りゅうたろう 田中 隆太郎	大同大学 大学院工学研究科	7th International Conference on Fracture Fatigue and Wear (FFW2018)にて高密度プラズマによる工具鋼の光輝窒化について研究成果口頭発表と関連分野の調査	ベルギー ヘント 2018/7/7～ 7/12
3	わかさ まもる 若狭 守	豊田工業大学 大学院先端工学専攻	13th world Congress on Computational Mechanics and 2nd Pan American Congress on Computational Mechanics WCCM 2018にて動的荷重下の線形弾性体の過渡応答コントロールを目的とする自由形状最適化手法について研究成果発表と技術動向調査	米国 ニューヨーク 2018/7/22～ 7/29
4	しょうじ しんき 東海林 新樹	豊橋技術科学大学 大学院工学研究科	2nd IEEE Conference on Control Technology and Applications にて可変軌道計画を用いた高速 積層造形 プロセスについて研究成果の発表を行う。	デンマーク コペンハーゲン 2018/8/21～ 8/24
5	いの しょうた 井野 翔汰	名城大学大学院 理工学研究科	29th Annual Conference of the European Society for Biomaterials (ESB2018)にて熱処理によるマルテンサイト相量を変化させることで、骨の弾性率に類似する値へ低下させられることを発見し、さらなる生体応用の可能性を見出している。その研究成果を報告・調査する。	オランダ マーストリヒト 2018/9/9～ 9/13
6	もとい 本井 みくに	愛知県立大学 大学院情報科学研究科	第25回国際 ITS 会議 (ITSWC) にて「Automatic Extraction of Passing Scene through Signalized Intersection in the Nighttime from Event Date Recorder」について研究成果発表と技術動向調査	デンマーク コペンハーゲン 2018/9/17～ 9/21
7	たなき けんたろう 棚木 健太郎	豊橋技術科学大学 大学院工学研究科	44th International conference on micro and nanoengineering (MNE2018)にて微細加工プロセスを用い、ノズルアレイとマイクロ流路を作製した新しい研究成果を発表する。	デンマーク コペンハーゲン 2018/9/23～ 9/28

8	あおやまりょうすけ 青山 椋 祐	名古屋大学 大学院工学研究科	The 5th Asian Symposium on Material and Processing 2018 (ASMP2018) にて高成形形状記憶合金の加工に関する 研究成果発表と研究交流	タイ バンコク 2018/12/6～ 12/8
9	さとう ひろかず 佐藤 宏 和	豊橋技術科学大学 大学院工学研究科	TMS 2019 Annual Meeting & Exhibition にて鉄鋼材料において塑性変形による結晶粒微細 化(高強度化)が固溶水素により促進されるこ とを明らかにした. この研究で得られた知見を 様々な機械加工(圧延・鍛造)などに展開する ために国際会議で討議を行う	米国 テキサス 2019/3/9～ 3/15

〔平成30年下期〕(4名)

No	申請者氏名	所 属	研 修 目 的	渡航先・日程
10	みつ いし なほ 三ツ石 奈穂	名古屋工業大学 大学院工学研究科	第14回チタン国際会議にて TNTZ 合金製 ワイヤの白色化についての研究成果を研 究発表と研究交流。	フランス ナント 2019/6/9～ 6/15
11	ただ しょうたろう 多田 翔太郎	名古屋工業大学 大学院工学研究科	CNRSIRCER-Limoges で共同研究したナノ多孔 質構造制御についての成果を欧州セラミック国際 会議にて研究発表および CNRSIRCER-Limoges での共同研究・技術交流	フランス リモージュ イタリア トリノ 2019/6/11～ 6/21
12	んしゃま えのつく NSHAMAB ENOCK ういりあむ WILLIAM	豊橋技術科学大学 大学院工学研究科	システム制御/応用分野の最も主要な会議 (2019Amirian Control Conference)において 動作軌道の最適化による省エネルギー化につ いて研究成果を発表と研究動向調査	米国 フィラデルフィア 2019/7/9～ 7/14
13	うえだ ゆうと 植田 裕斗	名古屋大学 大学院工学研究科	ポーラス金属材料に関する国際会議 (Metfoam2019)にてレーザーにて作製のポー ラス金属/樹脂の直接接合に関する研究成果 発表と先端研究動向調査	米国 デトロイト 2019/8/20～ 8/23

〔3〕「平成30年度 科学技術育成教育助成金」交付者（5件）

〔平成30年上期〕（4件）

〔開催日順／敬称略〕

No	申請者	事業目的	開催場所・日程
1	SSH東海 フェスタ2018 実行委員会	愛知県内のスーパーサイエンス・ハイスクール指定校が結集して研究開発の成果を発表し、情報交換して刺激を与える場とするSSH東海フェスタ2018	名城大学 2018/7/14（土）
2	高校化学 グランドコンテスト 実行委員会	全国の高校生及び工業高等専門学校生（3年生以下）が自主的な化学的研究活動の成果を発表し、優秀な研究成果に対して表彰する。最終選考1日目にはポスター発表を行い、2日目に選抜上位10チームによる口頭発表、および海外（台湾・シンガポールを予定）からの招へい校による講演、日本の最先端の科学研究者による特別講演を行う	名古屋市立大学 田辺通りキャンパス 2018/10/27（土）～ 28（日）
3	日本ボーイスカウト 愛知連盟 青少年のための「気象予報技能」修得研修会	気象現象を観測する機材の構造から気象変化で起きる自然界の変化を学び、天気図の作成と解説学習、気象予報士としての天気予報作業の過程などを学習し、「気象予報技能」を修得する研修会	日本ボーイスカウト 愛知連盟野営場 2018/12/8（土）～ 9（日）
4	青少年のための 科学の祭典 2018 東三河大会実行委員会	小中学生を対象に、実験や工作等を通じて科学技術の楽しさ、発見、感動を実感できる場を提供し、青少年の科学技術への理解の増進と関心を喚起する科学祭典 2018・東三河大会	豊橋こども未来館 2019/1/19（土）～ 20（日）

〔平成30年下期〕（1件）

No	申請者	事業目的	開催場所・日程
5	女子中学生のための モノづくり講座 教授 兼重 明宏 （豊田工業高等専門学校 機械工学科）	鋳造品のオリジナルマグネットの製作を通じて鋳造加工技術を体験し、女子中学生にモノづくりの楽しさや難しさを伝え、機械工学の魅力を感じてもらうことを目的とする。男女共同参画社会の実現のための啓蒙活動。	豊田高専 2019/8/19（月）